

# 日本福祉教育・ボランティア学習学会 学会ニュース

Japan Academic Association of Socio-education and Service Learning

No.65

2018年3月6日

発行

発行人：原田正樹 編集委員：佐藤 陽 秋貞由美子 熊谷紀良  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番27号 口リエ市ヶ谷3階  
TEL.03-5227-7101 FAX.03-5227-7102 Eメール jimukyoku@jaass.jp



## 「第23回長野大会 in 信州うえだ」を開催して

大会事務局長 中島 豊（長野大学）

日本福祉教育・ボランティア学習学会「第23回長野大会 in 信州うえだ」は、昨年12月2日から3日にかけて、本学を会場として開催され、無事、終了することができました。初冬の信州を訪れていただいた参加者の皆様、また開催に協力いただいた関係者の皆様に、御礼と感謝を申し上げます。

準備は早くから始めたつもりではありましたが、学会開催は慣れぬことゆえ、関係機関などとの調整に時間や手間がかかったり、小さな不手際もあつたりして、あつという間に時間が流れ、何とか開催当日を迎えることができました。

今大会は、国の政策動向をふまえて「共生社会」の実現にむけた地域づくりに福祉教育・ボランティア学習がどう関われるか、あるいはどう関わってきたかを大会テーマとして、基調講演や特別課題研究（信州企画）などを構成しました。そこで、信州型コミュニティスクールや中山間地域における取り組みを取り上げました。そのほか、前回の宮崎大会が「子どもの育ち」を焦点化していたことから、これを引き継ぐ特別課題研究（地域における子どもの居場所づくりと福祉教育－宮崎と長野における取り組みから－）を設定いたしました。また、社会福祉学部と本学の地域共生福祉研究所で共催してきた「高校福祉科教員研修会」をふまえた特別課題研究（高校福祉科教育のよりよき授業実践をめざして）と、本学周辺や協定関係にある福祉系高校に呼びかけ高校生のポスター発表も設定いたしました。

信州企画の成果や詳細については、いずれまとめて、地域共生福祉研究所の紀要などに発表できればと準備に取りかかる予定であります。また、今大会で得た人的ネットワークを、日本福祉教育・ボランティア学習学会開催の遺産として、今後は継続・発展させ、「共生社会」の実現にむけた地域づくりに貢献したいと考えております。そのためには、長野県社会福祉協議会、上田市社会福祉協議会はじめ関係機関との連携を続けていきたいところです。

次回大会は、愛知・名古屋です。バトンを第24回大会実行委員会の皆様にお渡しいたします。あいち・なごやで再会いたしましょう。